

鉄道乗車中の 津波避難と 地域との訓練

参加無料

2017年 **11**月**4**日(土) 13:00~17:00

和歌山県勤労福祉会館 **プラザホープ・大ホール**

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、津波に巻き込まれた列車があったものの、鉄道乗車中に津波で命を落とした人はいませんでした。これは鉄道事業者の対応に加え、乗客間の協力があって達成されたことであり、この協働関係を構築することが求められます。

和歌山県内・紀伊半島沿岸を走る「きのくに線」は、同様の課題を抱えていると同時に、津波襲来までの予想時間が極めて厳しい地域です。これまで和歌山大学とJR西日本和歌山支社では、実践的津波避難訓練や高校など教育機関との連携、地域振興に資する防災訓練プログラムの開発を行ってきました。

鉄道乗車時の津波対策・避難方法の普及は、県民だけでなく、鉄道利用者の広くに渡る重要なテーマです。今回のシンポジウムでは大きな被害を受けながらも復活を果たした三陸鉄道の事例や各鉄道会社での津波対策の取り組み・列車からの避難方法を報告いただくと共に、地域と連携する訓練の重要性について考えます。



基調講演

13:20~

三陸鉄道の復旧・復興の取組み

三陸鉄道株式会社前代表取締役社長 **望月 正彦** 氏



プログラム

13:00～13:15	開会行事	開会あいさつ 趣旨説明	和歌山大学長 瀧 寛和 和歌山大学災害科学教育研究センター長 此松 昌彦
13:20～14:10	基調講演	「三陸鉄道の復旧・復興の取り組み」 三陸鉄道株式会社前代表取締役社長 望月 正彦氏	
14:15～14:55	基調報告(1)	「和歌山大学における鉄道防災・津波対策に関する研究の取り組み」 和歌山大学システム工学部准教授 塚田 晃司	
	基調報告(2)	「JR きのくに線における津波対策について」 西日本旅客鉄道株式会社執行役員・和歌山支社長 伊藤 義彦氏	
14:55～15:15	休憩&パネル展示	体験	
15:15～16:20	パネルディスカッション	「地域と連携した津波避難訓練一始めたときの喜怒哀楽とこれから」 パネリスト：西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社安全推進室長(当時) 鹿野 篤志氏 四国旅客鉄道株式会社安全推進室副長(当時) 川松 和彦氏 九州旅客鉄道株式会社大分支社安全推進室長 玉井 文之氏 和歌山県教育庁東牟婁教育支援事務所長 水上 茂秀氏 コーディネーター：和歌山大学生涯学習部門准教授 西川 一弘	
16:20～16:25	閉会行事	閉会あいさつ	和歌山大学地域連携担当理事・副学長 遠藤 史
16:25～17:00	パネル展示&体験		

講師・パネリスト紹介

講師

望月 正彦氏

三陸鉄道(株)前代表取締役社長
1952年生まれ、岩手県花巻市出身。
1974年4月岩手県入庁。岩手県久慈市
助役、岩手県企画振興部地域企画室長、
盛岡地方振興局長を経て、2010年6月に
三陸鉄道株式会社代表取締役社長に就
任。現在は株式会社岩手銀行常勤監査役。

講師

塚田 晃司氏

和歌山大学システム工学部准教授
1968年生まれ。1996年慶應義塾大学
大学院後期博士課程所定単位取得退学。同
年、(株)日立製作所システム開発研究所。
2003年より和歌山大学システム工学部。
博士(工学)。ネットワークサービス、減災
情報システムなどの研究に従事している。

講師

伊藤 義彦氏

西日本旅客鉄道(株)執行役員・和歌山支社長
1965年生まれ、大阪府出身。慶應義塾
大学経済学部を卒業後、1989年JR西日
本に入社。人事部担当部長やIT本部担
当部長、監査部長を経て現在に至る。

パネリスト

鹿野 篤志氏

西日本旅客鉄道(株)和歌山支社安全推進室長(当時)
1958年生まれ、大阪府平野区出身、
1977年4月国鉄入社、1987年JR西日
本発足後は本社運輸部、安全推進部担当
課長、神戸支社明石電車区長、和歌山支
社安全推進室長を経て、現職である本社
安全推進部安全基準課長として地震・津
波防災を担当。

パネリスト

川松 和彦氏

四国旅客鉄道(株)安全推進室副長(当時)
1960年生まれ。1979年国鉄四国総局入
社。松山気動車区、高松運転所運転士・主
任運転士、本社安全推進室副長を経て現在
は徳島運転所運転科長。

パネリスト

玉井 文之氏

九州旅客鉄道(株)大分支社安全推進室長
1962年生まれ、大分県由布市出身。
1982年1月国鉄入社。大分電車区運
転士、博多駅工事担当助役、運行管理部輸
送指令長を経て現在に至る。

パネリスト

水上 茂秀氏

和歌山県教育庁東牟婁教育支援事務所長
1964年生まれ、和歌山県すさみ町出身。
1987年4月町立中学校教員「英語」、
2010年4月、和歌山県教育庁東牟婁教
育支援事務所社会教育主事・主任社会教
育主事。2015年4月より2年間の中学校
教頭職を経て、2017年4月より現職。

コーディネーター

西川 一弘氏

和歌山大学生涯学習部門准教授
1978年生まれ、大阪府泉佐野市出身。
2002年和歌山大学経済学部、2006年
大阪市立大学大学院経営学研究科前期博
士課程修了。NPO法人勤務、和歌山大学
南紀熊野サテライト地域連携コーディネ
ーターを経て現職。鉄道防災教育・地域学
習列車「欽学」考案者。

参加申込

締め切り
10月27日(金)
定員：150人

メールから

saigai@center.wakayama-u.ac.jp

FAXから

073-457-7593

代表者所属

代表者名

申し込み人数

人

TEL

※いただいた申し込み情報は本シンポジウム開催の目的以外では使用いたしません。

問い合わせ先

和歌山大学災害科学教育研究センター

TEL 073-457-7558

FAX 073-457-7593